

あわら市が男女の出会いを応援して1年半、このたび、1組のカップルがめでたくゴールインしました。昨年秋のイベントがきっかけで結婚されたお二人。2人にとって婚活とはどのようなものだったのでしょうか。



あわらで婚活♡

僕らはこうして出逢った

— 夫のMさんに、イベントに参加したときから結婚までの過程と、そのときの率直な気持ちを伺いました。

参加したときは不安だったけど、付き合うことになってうれしくて楽しかったです。結婚が決まってからは、挙式のこと、新居のことなどいろいろ大変でしたが、今はとても充実した毎日です。

— 一方、妻のHさんはこのように話しています。

イベントに参加したときは、男性とカップルになるとは思わなかったし、結婚までしちゃうとは全く思っていませんでした。けれどあの日、M君が勇気をもって告白してくれて、本当に良かったと思います。あの時間がなかったら、今の私はいないので、M君に出会えた機会をつくってもらったことに感謝します。

幸せに向かって

— 結婚してみて思うことを聞いてみると。

2人で生活するのは、すごく楽しいです。うまくいかないときもありますが、相手の気持ちを考えて、時間はかかってもいつか、何も言わなくても分かるような関係になりたいです。

婚活は恥ずかしいことじゃなく、目の前にある大きなチャンス

2人のお話からは、出会いに正面から向き合ったからこそ結婚に結びつき、これからも幸せになるため、共に生きていきたいという思いを共有できたことがうかがえます。

新しい出会いを求めている人、結婚を真剣に考えている人、そんなあなたを市は応援します。

幸せに向かって、一歩踏み出してみませんか。

冬のあわら市婚活イベント

とき 2月26日(日) 14時～17時30分
ところ 芦原青年の家
対象 男性：市内在住または市内に勤務する20歳～35歳の独身者
 女性：20歳～35歳の独身者
内容 スポーツ、ケーキバイキング
参加費 1000円
申込み 【期間】1月23日(月)～2月6日(月)
 電話またはメールで氏名・住所・年齢・電話番号をお知らせください。(先着順)
 子育て支援課 ☎73-8021
 ✉kosodate@city.awara.lg.jp

「婚活イベントに参加するのは少々抵抗があるかもしれませんが、人生どこに分岐点があるか分かりません。あまり深く考えずに、とりあえず前に出てみてはいかがでしょうか。その「とりあえず」の先に思いがけない良い縁が待っているかもしれません。」

【あわら市縁結び実施団体】
 レンゴー株式会社 金津工場
 見附 裕一郎さん(縁結びさん)

パブリックコメントを募集します。

次の計画の策定に当たり、市民の皆さんのご意見を幅広く募集します。

都市計画マスタープラン / 立地適正化計画

市では、平成18年から平成37年までの20年を計画期間とした「あわら市都市計画マスタープラン」を策定しました。今回、中間年次として、市の現況や社会情勢の変化などによる時点修正を行っています。

案件名 改定あわら市都市計画マスタープラン(案)
期間 1月23日(月)～2月10日(金)
担当課 建設課 ☎73-8032 FAX73-5688
 ✉kensetsu@city.awara.lg.jp



◀あわら市都市計画
 マスタープラン
 (平成18年発行)

将来のあわら市では、人口減少や超高齢社会の到来が危惧されています。このため、都市計画法を中心とした従来の土地利用の管理に加え、新たに都市機能や居住機能のエリアを設定して、適正な誘導で、将来に渡って快適な生活環境を維持・向上させる「立地適正化計画」を策定します。

これは、平成52年(2040年)の人口などを勘案して策定する計画です。ただし、都市計画マスタープランの改定と同時期に見直しを行います。(約10年ごとに)

案件名 あわら市立地適正化計画(案)
期間 1月23日(月)～2月10日(金)
担当課 新幹線推進課 ☎73-8034 FAX73-5688
 ✉shinkansen@city.awara.lg.jp

開 覧 募集期間内に各担当課、市民課芦原分室または市ホームページで計画案を閲覧することができます。
提 出 期間内に各担当課に持参、郵送(〒919-0692 あわら市市姫三丁目1番1号)、FAXまたはメールでご意見をお寄せください。その際、住所、氏名および連絡先を明記してください。

新春の ごあいさつ



Takaya Yasumoto

新年あけましておめでとうございます。市民の皆さまには、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

年が明け、平成35年春の北陸新幹線県内延伸と新幹線芦原温泉駅の開業までいよいよ6年余りとなりました。あわら市の玄関口が、実に半世紀ぶりに生まれ変わる事となります。市では、こうした機会を最大限に生かすため、昨年からは市民の皆さんとともに、あわら市の地域ブランドの創出と芦原温泉駅を中心としたまちの将来イメージを描く取り組みを進めてまいりました。そして、市民アンケートなどから見えてきた「都会にはないぜいたくがあるまち」というコンセプトから生まれたのが「ああ、あわら贅沢。」であり、市民投票で選ばれたまちの将来像になります。今後は、このあわらブランドを発信し目標しながら、市民に愛され、市内外の人が訪れたいくなるようなまちづくりを進めてまいりたいと考えております。

このほか昨年は、あわら市の今後10年間の総合的なまちづくりの指針となる「第2次あわら市総合振興計画」を策定いたしました。計画の基本理念を「暮らしやすく、幸せを実感できるまち」とし、日本一幸福な福井県で一番幸せなまちを目指してまいります。

さて、目を外に向けると、国内で熊本地震や異常気象による自然災害が発生する一方で、国外では、英国の国民投票によるEU離脱の方針決定や、アメリカの次期大統領に選挙戦で排外主義を唱えたトランプ氏が当選するなど、グローバルイズムに集約されつつあった世界の潮流にも変化の兆しが見られるようになります。

それでも明るい話題もありました。リオデジャネイロオリンピックでは、日本代表選手団が12個の金メダルを獲得し、日本中に大きな感動をもたらしました。4年後の2020年にはいよいよ東京オリンピックが開催されます。世界各国から訪れる大勢の観光客をお迎えするため、あわら市においても、「越前加賀インバウンド推進機構」を中心に、温泉や食、自然、宗教文化などの魅力を国内外に発信してまいります。

引き続き厳しい行財政環境が予想される平成29年ではありませんが、JR芦原温泉駅周辺整備をはじめ山積する課題に向き合い、着実にこれを進めながら、市民や企業の皆さまから、住み続けたい、活動し続けたいと思っただけのまちづくりを進めてまいりたいと考えております。

新たに迎えたこの1年も、市民福祉の向上とあわら市の発展に向けて、全力を尽くす所存でありますので、一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。年頭に当たり、皆さまのご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。

あわら市長 橋本達也